

10/27～28 市内各地で芸術と文化に触れる

◆滝根町星の村文化まつり



滝根体育館をメインに開催され、文化協会を中心とした作品展示や幼児・児童作品、各種団体などの展示販売、七宝焼、動くおもちゃ作りなどの体験コーナーのほか、歌謡ショー、ビンゴ抽選会などが行われました。また、運動場ではストラックアウト、グランドゴルフ大会などが行われ、大勢のかたでにぎわいました。

◆大越町文化祭



「育てよう、豊かな心と文化の心」をテーマに、創作展が大越体育館で開催されました。会場には各種団体、小中学校児童生徒の皆さんの作品が展示。民族芸能発表会は、今年から体育館ステージで開かれました。ステージの最後には全員で三春盆唄を歌い、出演者と観客が一体となるなど楽しいひとときを過ごしました。

◆常葉町文化祭



常葉公民館を中心に各会場で開催されました。会場には、文化協会を中心とした各団体の作品展示をはじめ、芸術作品、農林産物、児童生徒や幼児作品などが展示され、木工制作・模擬店などが設けられました。また、市と姉妹提携している東京都中野区から中野区造園緑化業協会が出店。売上金を市へ寄附いただきました。

◆船引地区文化祭



今年で58回目の船引地区文化祭は、9月16日から11月23日まで「船引高等学校文化部発表会」や「川柳大会」など、多彩な行事が繰り広げられました。テーマは「文化をとおしてさらに絆を深めよう」。昨年を上回る多くのかたが、船引公民館、船引小学校体育館、市文化センターを訪れ、各種作品展示会を熱心に見ていました。

楽しいアイデア作品集

田村市発明工夫展が10月27日と28日の2日間、船引地区文化祭と同じ会場の市文化センターで開かれ、市民の皆さんから応募のあった作品20点などが展示されました。来場したかたからは「よく考えたね」「こういう物あるといいね」などという声が聞かれ、身近な素材を使ったアイデア作品に感心していました。



スポーツ吹矢で精神集中



滝根の高齢者学級「あぶくま大学」で健康教室が11月12日に開かれ、35人が参加しました。滝根いきいきクラブ会長の横田幸一さんの指導で、スポーツ吹矢など3種目を体験。中でもスポーツ吹矢は初めて体験したかたが多く、脳の活性化や内臓機能を高め、的中するとストレス解消になるなど健康増進の効果があり、「今後も続けていきたい」という声が多く聞かれました。

スポーツでふれあう



障害者スポーツ教室・スポーツ大会が10月27日、市総合体育館で開かれ、約50人が参加しました。初参加の皆さんも講師の指導でパラリンピック公式競技のボッチャに取り組み、白熱した試合を見せました。

秋のさわやか登山



常葉公民館の市民登山が10月14日、二岐山で開かれ、13人が参加しました。往復4時間半の山行に心地よい汗をかき、下山後は二岐温泉で入浴。日ごろの疲れをいやし、心身ともにリフレッシュできました。

視線熱く一球に集中



第53回田村市大越町卓球大会が11月4日、大越体育館で行われました。大会には60人が参加し、熱戦が繰り広げられました。

●団体戦(男子団体の部)優勝…チーム兄貴(女子団体の部)優勝…常葉 ●個人戦(一般男子の部)優勝…菅野法幸(中学生男子の部)優勝…橋本航(中学生女子の部)優勝…吉田深香(小学生男子の部)優勝…渡辺航(小学生女子の部)優勝…松本瞳

いわきの文化財巡り



大越町文化祭行事の一環として10月6日、いわき市内の文化財巡りをしました。国宝白水阿弥陀堂では堂内天井の彩画の説明を受け、堂の南に広がる浄土庭園を鑑賞。国指定重要文化財、飯野八幡宮などの文化財を見学しました。今回見学した文化財の多くが昨年3月の被害を受け修復中など、参加したかたは、改めて震災の爪後の大きさを痛感していました。